

AUTOMATIC PRINTER  
SELECTOR  
**Select Boy**

LAP-5PS3/5PS4  
使用説明書

LAP-5PS3 製品 Ver.5.0 以降用  
LAP-5PS4 製品 Ver.5.0 以降用  
マニュアル Ver.5.02

## 製品 Ver.5.0 以降

### ご注意

- 1.本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2.本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一御不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、当社または最寄りの販売店へご連絡ください。
- 4.本製品は、十分な注意のもとに、放電波が最小になるよう設計してありますが、電波や電磁波に敏感な機器には、近くにあると、影響を与えることがあります。
- 5.運用した結果の影響（データの保証など）に関しては、前項に関わらず、責任を負いかねますのでご了承ください。

・本使用説明書に記載されている“会社名”“製品名”は、各メーカーの登録商標です。

# サポート体制と修理サービス

ランドコンピュータでは、お客様に当社製品を安心してご使用していただくために、サポート体制の充実を図っております。

製品の接続や操作方法についてのご質問や、万一、製品が正常に作動しない場合は、下記のサポート部までお問い合わせください。

サポート部へのお問い合わせは

フリーダイヤル：着信払（土曜日も受け付けます）

0 1 2 0 - 1 6 1 6 3 9

受付時間： 9：00～12：00

13：00～17：30（日曜・祝日を除く）

F A X：

0 6 ( 3 0 7 ) 2 1 2 1

受付時間：24時間

U R L：

<http://www.landcomp.co.jp>

E m a i l：

[support@landcomp.co.jp](mailto:support@landcomp.co.jp)

特に技術的な内容等で電話では説明しにくい場合や機器が正常に動作しないと思われる場合、あるいは受付時間外等には、F A X または、E M a i l で詳細をお知らせくださいますようお願いいたします。

当社に修理サービスをご依頼の際のお願い

まず、上記サポート部にご連絡ください。担当者より、修理受付番号と修理品返送先を記載した「修理受付連絡書」をF A Xでお知らせいたします。

ご返送いただく製品の外箱に「修理受付番号」及び「修理品」と明記の上、保証書を添付して修理品返送先にご返送ください。

修理受付番号のないものは処理しかねる場合もございますので、ご了承ください。

## パッケージ内容のチェック

以下の商品が揃っているかご確認の上、各商品のパッケージ内容をチェックしてください。

### 必要な商品とパッケージ内容

型番	数量	内 容
LAP-5PS3/4	1	自動切換器本体
LC-150	1	切換器 ~ プリンター間接続ケーブル
	1	電源ケーブル
	1	保証書・ユーザー登録カード
	1	アース線
	1	使用説明書(本書)

万一、不足のものがありましたら、お手数ですが、購入された販売店、或いは当社サポート部までご連絡ください。



ご使用の際には、必ずアースをお取りください。

## 製品を安全にご使用いただくために

ここでは、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害及び財産の損害を未然に防ぐための説明を記載しています。製品使用者は必ず本書を読んだ後、内容をよく理解した上で製品を使用してください。

### 表示について

文中の絵表示には次の様な意味があります。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

### 表示の例

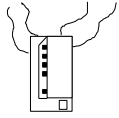


記号は注意 警告を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な注意の内容 (左図の場合は感電注意) が描かれています。



記号は禁止の行為を告げるものです。  
図の中や近辺に具体的な禁止の内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。

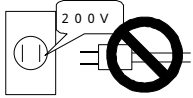
# 警告



万一、切換器から異音・異臭・煙がでているなどの状態がある場合、すぐに本体のスイッチをきり、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。この様な状態で使用すると、火災・感電の原因となります。煙がでなくなるのを確認し、当社または販売店に連絡し、修理をご依頼ください。お客様による修理は危険を伴いますので絶対におやめください。



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



範囲外の電源電圧 (交流 100V±10%) で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



万一切換器内部に水などが入った場合は、まず本体電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社または販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。



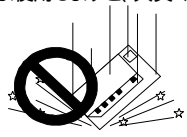
切換器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、押し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。



万一異物が切換器内部に入った場合は、まず本体電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社または販売店に連絡してください。そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。



電源コードの上に重い物をのせたり、コードがモニター等の下敷きにならないようお気をつけください。コードに傷がつき火災、感電の原因となります。



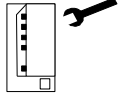
切換器本体を落とした場合や破損した場合は、スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて当社または販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと火災、感電の原因となります。



電源コードが傷んだら当社または販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと、火災、感電の原因となります。



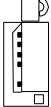
電源コードを傷つけたたり加工したり、無理に曲げたりねじったり引っ張ったり加熱したりしないでください。コードが破損して火災、感電の原因となります。



切換器本体の分解・改造・お客様での修理は絶対におやめください。感電の原因となります。整備・点検は当社または販売店にご依頼ください。



水気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。



切換器の上に花瓶・コップ・薬品や水の入った容器または小さな金属物置かないでください。容器の中の物がこぼれたり、切換器のなかに入ると火災、感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

# 注意



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。



湯煙や、湯気が当たるような場所 (加湿器のそばなど)に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。



切換器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



切換器の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶け、火災、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ず電源プラグをもって抜いてください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルなどを外した上でおこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。感電の原因となることがあります。



長期間切換器を使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



1年に一度くらいは内部の掃除を当社または販売店などにご相談ください。切換器内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないで使っていると火災、故障の原因となることがあります。なお、掃除費用については当社または販売店などにご相談ください。

# 目次

1 章 製品概要.....	1
1-1 特長.....	1
2 章 各部名称.....	2
2-1 前面部.....	2
2-2 背面部.....	3
3 章 セットアップ.....	4
3-1 セットアップについて.....	4
3-2 セットアップの手順.....	5
3-3 機器の接続方法.....	6
3-3-1 接続の手順.....	6
3-3-2 接続概略図.....	7
3-4 切換器の設定.....	8
3-4-1 設定用スイッチの内容について.....	8
3-4-2 ディップスイッチの初期値.....	10
3-4-3 簡易セットアップ.....	11
3-4-4 カスタムセットアップ.....	19
3-4-5 プリンタの初期設定.....	28
4章 使用方法.....	29
4-1 電源ONの順序と自己診断.....	29
4-1-1 電源ONとセレクトインジケータ.....	29
4-1-2 電源ONによる自己診断.....	29
4-2 切り換え動作.....	30
4-3 ご使用にあたっての注意事項.....	31
簡単なトラブルシューティング.....	32
APPENDIX.....	36
1.製品仕様.....	36
2.適応機種と範囲.....	37
補足説明.....	38



# 1 章 製品概要

---

## 1-1 特 長

1. **1台のプリンタを4台のコンピュータ(以下 PC 又は CPU と表記する場合があります。)で共有できます**

コストパフォーマンスの高いOAシステムを構築していただけます。

2. **操作は簡単、自動切換方式採用**

切り換えは自動的におこないますので、一度接続をすれば、ケーブルの抜き差しや面倒なスイッチ操作の必要がありません。

3. **【LAP-5PS3・4】の多様なインテリジェント機能**

PS/55 シリーズ・PS/V シリーズ・PC-9801 シリーズなどの混在の下で、プリンタの共有が可能。

コンピュータの OS 混在に対応(a・b・c・d 全ての組合せが可能です)

- a.IBM DOS(日本語 $\epsilon$ -ド / 英語 $\epsilon$ -ド)
- b.MS-DOS(DOS/V・日本語 DOS を含む)
- c.OS/2
- d.Windows95 (一部制限有り)

日本語 OS/2 のコードページ 437 からの印刷に対応。

DOS/V の CHEV コマンド SWITCH コマンドによる 437 からの印刷に対応。

4. **大型機の端末で使用可能**

5250PC・3270PC 端末エミュレーションソフト使用時、端末専用機での印刷が可能。

5. **アプリケーションソフトに幅広 $\times$ 対応**

タイムアウト時間をディップスイッチの設定で、7 秒・20 秒・40 秒・90 秒に選択できますので、印刷中にデータ送信が長時間途切れるアプリケーションソフト(ロ-タスフリー-ラッス、CHART UP2 等)にも幅広 $\times$ 対応します。

6. **連動サービスコンセントを装備**

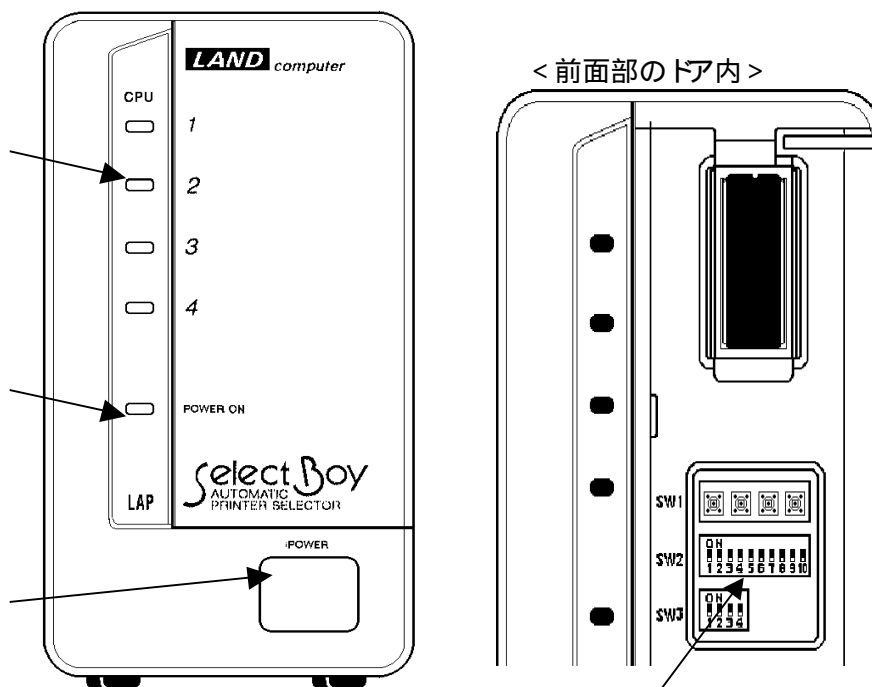
本製品のサービスコンセントから、プリンタの電源を取るように接続しておくと、本製品を“ON”にした時、連動してプリンタの電源も“ON”になります。

7. **IBM の 16/32bit CPU及び、16/32bit プリンタをサポート**

**(LAP-5PS3 は 32bit 機のみ対応)**

## 2章 各部名称

### 2-1 前面部



#### セレクトインジケータ

印字を行っているPCの番号のランプが緑色に点灯します。

#### 電源ランプ (POWER ON)

本製品に電源が供給されると、ランプが赤色に点灯します。

#### 電源スイッチ (POWER)

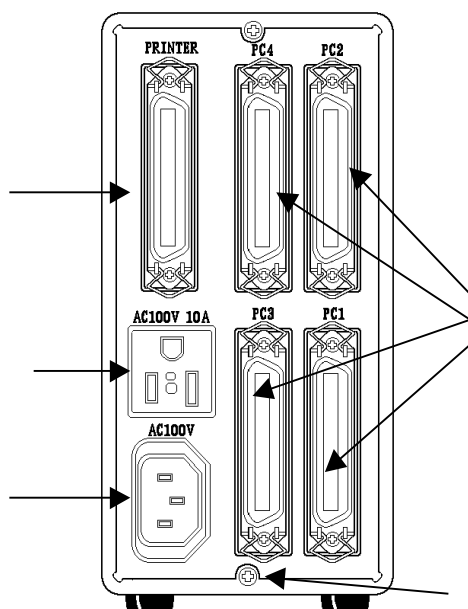
本製品の電源 "ON/OFF" を制御します。

#### プッシュボタン(SW1)及びディップスイッチ(SW2,SW3)

本製品を使用する環境に合わせてモード設定を行うスイッチです。

詳細については、「3章 セットアップ」(4ページ以降)の「切換器の設定」の項をご覧ください。

## 2-2 背面部



### コンピュータコネクタ (PC1,PC2,PC3,PC4 )

コンピュータと本製品を接続するためのコネクタです。

### プリンタコネクタ (PRINTER )

プリンタと本製品を接続するためのコネクタです。

### AC電源サービスコンセント (AC100V 10A )

前面の電源スイッチと連動しています。プリンタの電源を、このサービスコンセントから取ることにより、本製品を「ON」にすると、連動してプリンタが「ON」になります。(最大 10A )

### AC電源コネクタ (AC100V )

本製品に電源を供給するためのAC電源コードをつなぎます。

### アース端子

ご使用の際の安全とノイズ対策のため、必ず添付のアース線でアースを取ってください。

## 3章 セットアップ

---

### 3-1 セットアップについて

セットアップとは本製品を介して、各コンピュータとプリンタ間を接続し、印刷が正しくおこなえるように準備をすることをいいます。

セットアップは本製品を使用する条件によって、簡易セットアップとカスタムセットアップを選択することができます。

#### 簡易セットアップ

PC1～PC4 に接続するコンピュータの種類がすべて同じ<sup>1</sup>かつ、タイムアウトおよび改ページコードの出力有無の設定<sup>2</sup>も同じ条件で本製品を使用する場合に適したセットアップ方法です。

1 PC1～PC4 のプリンタ制御モードのプリンタードライバー設定が同じ場合

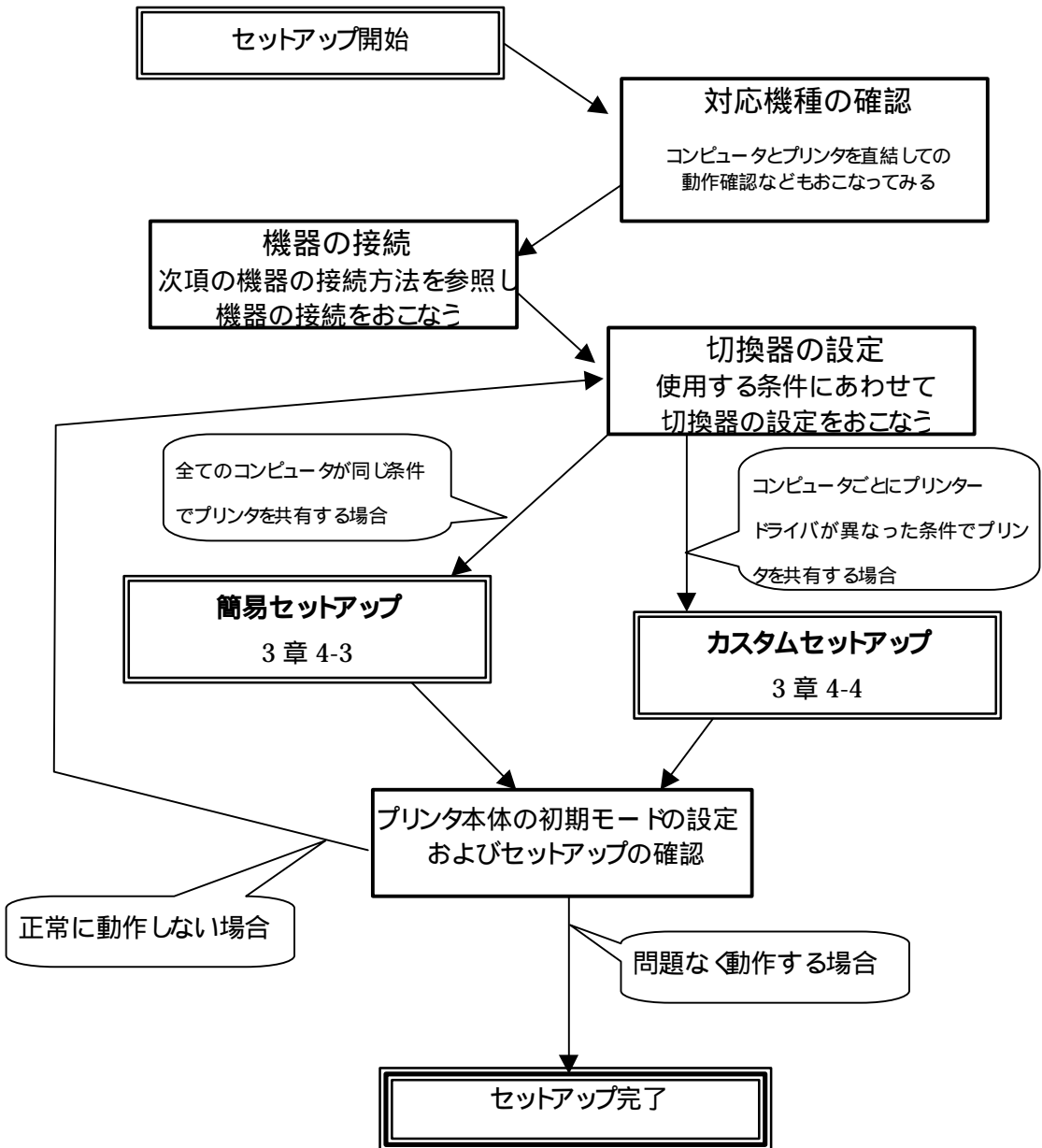
例えば、PS/55シリーズばかりの構成や、PC-98シリーズとpc/at機を混在してプリンターを共有するが、プリンタードライバーの制御モードが同じ場合など。

2 補足説明 ・ 参照

#### カスタムセットアップ

PC1～PC4 に接続されたコンピュータのプリンタードライバーの種類が異なる場合や、タイムアウトおよび改ページコードの出力有無の設定を、各コンピュータごとに個別に設定する場合に適したセットアップ方法です。

## 3-2 セットアップの手順



## 3-3 機器の接続方法

### 3-3-1 接続の手順

下記に示す手順により、各機器の接続をおこなってください。

(次ページの接続概略図参照)

接続されている機器の電源をOFFにして、  
電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

本製品とプリンタを接続します。

本製品背面のプリンタコネクタとプリンタを、付属の接続ケーブル《C-150》で接続してください。

ケーブルの方向性はありません。尚、接続に際してはコネクタを奥まで押し込んで、クランプ(止め金)で固定してください。

<CANON レーザー SHOT シリーズ>をご使用の場合は、別売の接続ケーブル《CD-150B2》で接続してください。

《CD-150B2》の場合はケーブルに方向性があります。方向を充分確認した上で接続してください。

形状が同じケーブルでも、結線状態の異なるものがありますので、ご注意ください。結線状態の異なるケーブルを使用すると、正常に動作しないだけでなく、故障の原因となりますのでご注意ください。

本製品とPCを接続します。

背面のPCコネクタ1~4と各コンピュータを、コンピュータメーカー提供のプリンタケーブルで接続してください。

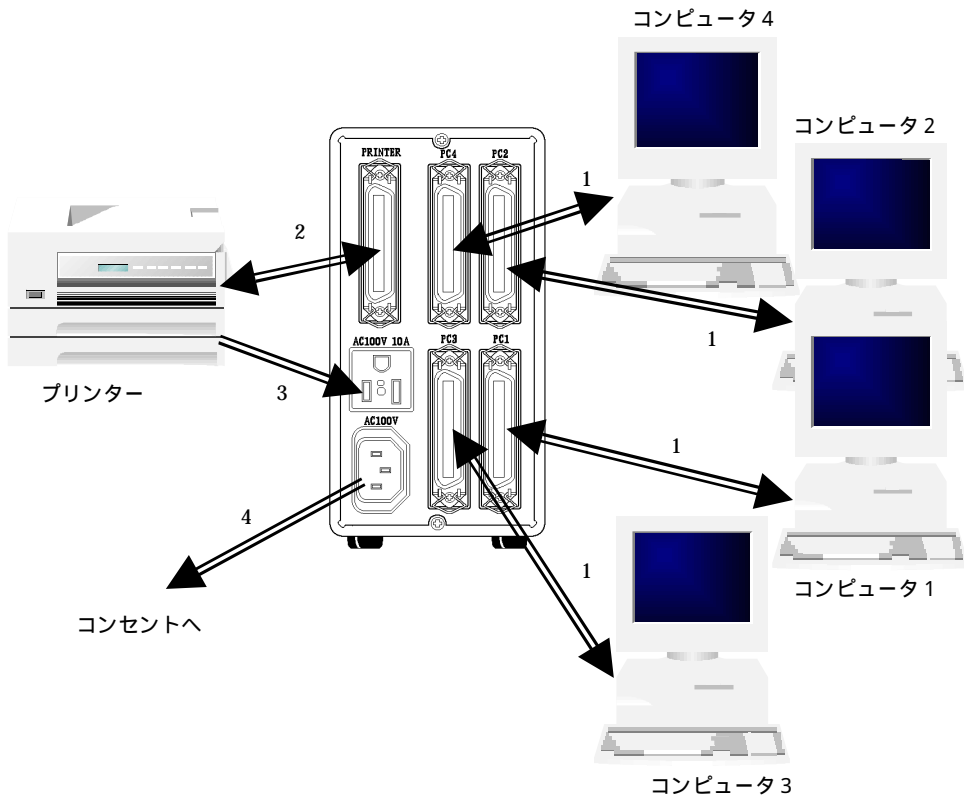
プリンタに電源を供給します。

プリンタの電源ケーブルを、ACコンセント(AC100V)もしくは、本製品背面のサービスコンセントに接続してください。

本製品に電源(AC100V)を供給します。

付属の電源ケーブルのメスコネクタ側を本製品背面のAC電源コネクタに接続し、オスコネクタ側をACコンセント(AC100V)に接続してください。

### 3-3-2 接続概略図



- 1 コンピュータメーカー提供のプリンタケーブル
- 2 本製品付属ケーブル (LC-150)もしくは弊社製オプションケーブル又は各プリンタ専用ケーブル
- 3 連動機能を有効にする場合はプリンタの電源を本機のサービスコンセントから供給してください。
- 4 付属の電源ケーブルで本機のAC電源コネクタとコンセントを接続。

## 3-4 切換器の設定

コンピュータの使用環境(接続機器)に合わせて、本製品が正常に動作する設定を、本製品のプッシュボタンおよびディップスイッチでおこないます。

本製品のプッシュボタンおよびディップスイッチは、前面部のドアの中にあります。  
([Q ページ参照](#))

### 3-4-1 設定用スイッチの内容について

スイッチ(以下 SW と表記)は、上から順に SW1・SW2・SW3 と配置されています。  
各スイッチの機能概略は、次の通りです。

#### SW1…プッシュボタン

カスタムセットアップをおこなう場合に使用するスイッチで、簡易セットアップの時には使用しません。

(使用法はカスタムセットアップを参照してください。)

#### SW2…ディップスイッチ 1～10

使用環境 (接続 PC・プリンタ・タイムアウト改ページ条件など)を設定します。

##### SW2-1-3

プリンタ制御モード(接続 PC の機種)の設定

##### SW2-4-5

タイムアウトの設定

##### SW2-6

改ページコート出力有無の設定

##### SW2-7-8

使用するプリンタの種類を設定

##### SW2-9

サマリーシート出力

##### SW2-10

プリンタ側 I/F モードを設定。<LAP-5PS4 のみ使用>(16bit 機/32bit・16bit 機プリンタモードの設定)



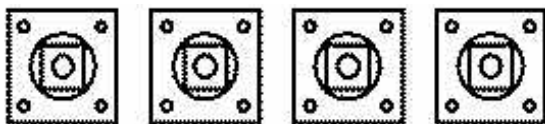
### SW3・・・ディップスイッチ 1～4

切換器を簡易セットアップモードで使用するか、カスタムセットアップモードで使用するかをSW3-4で設定します。SW3-1-3は未使用です。

### 3-4-2 ディップスイッチの初期値

初期設定 (工場出荷時)では、次のようにSW2-10 番以外は、全て“OFF”に設定されています。

SW 1



1 2 3 4

SW 2

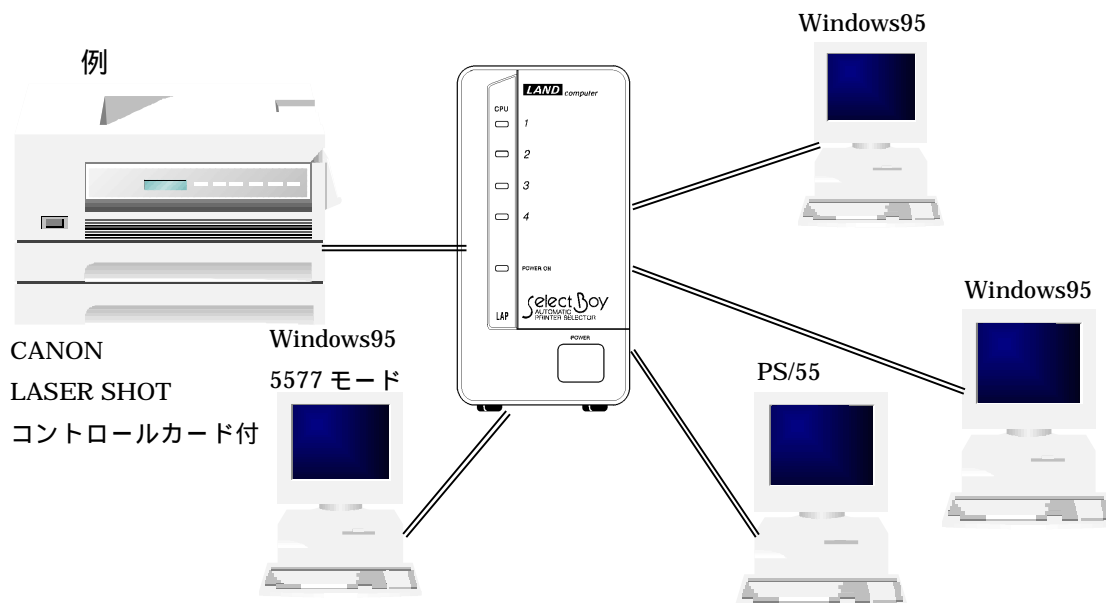
SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

SW 3

SW3	1 番	2 番	3 番	4 番
ON				
OFF				

### 3-4-3 簡易セットアップ

PC1～PC4に接続されたコンピュータのプリンター制御モードがすべて同じ種類で、タイムアウトおよび、改ページコードの出力有無の設定が、すべて同じでプリンタを共有する場合にこの方法でセットアップをおこないます。



セットアップの方法

#### 簡易セットアップモードの設定

DSW3-1 番～4 番をすべてOFF にします。(出荷時設定)

SW 3

SW3	1 番	2 番	3 番	4 番
ON				
OFF				

#### 使用条件(DSW2)の設定

簡易セットアップモード設定後、DSW2 によって使用条件の設定をおこないません。

### プリンタ制御モード(接続 PC の機種)の設定

DSW2-1 番～3 番で PC1～PC4 に接続するコンピュータの、プリンタ制御モードの設定(コンピュータ種類)をおこないます。

#### A) 接続コンピュータのプリンタ制御モードが、PAGES/5577/7°印プリンタモードの場合

DSW2-1 番～3 番をすべて OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

#### B) 接続コンピュータのプリンタ制御モードが、ESC/Pモードの場合

DSW2-2 番を ON に、DSW2-1 および DSW2-3 を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

#### C) コンピュータのプリンター制御モードが PR201モードの場合

DSW2-1 および DSW2-2 を ON に、DSW2-3 を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

上記、DSW2-1 番～3 番の設定表

プリンタ制御モード (接続 PC の種類)	DSW2		
	1 番	2 番	3 番
PAGES 5577 7°印プリンタ (ESC/P・PC-PR201 モード以外)	OFF	OFF	OFF
ESC/Pモードを使用	OFF	ON	OFF
PR201モードを使用	ON	ON	OFF

## タイムアウトの設定

DSW2-4 番・5 番で、コンピュータ切替時のタイムアウトの設定をおこないます。

タイムアウトの詳細については補足説明 参照 P.39

### A) タイムアウトを7秒に設定

DSW2-4 番・5 番を OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### B) タイムアウトを20秒に設定

DSW2-4 番を ON に、DSW2-5 番を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### C) タイムアウトを40秒に設定

DSW2-4 番を OFF に、DSW2-5 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### D) タイムアウトを90秒に設定

DSW2-4 番・5 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

前頁、DSW2-4 番・5 番の設定表

タイムアウトの設定	DSW2	
	4 番	5 番
7秒に設定	OFF	OFF
20 秒に設定	ON	OFF
40 秒に設定	OFF	ON
90 秒に設定	ON	ON

改ページコード出力有無の設定

DSW2-6 で、改ページコード出力の有無を設定します。

改ページコード出力有無の詳細については補足説明 参照 P.40

A) 改ページコードを出力しない

DSW2-6 番を OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

B) 改ページコードを出力する

DSW2-6 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

上記、DSW2-6 番の設定表

改ページコードの設定	DSW2
	6 番
改ページコードを出力しない	OFF
改ページコードを出力する	ON

## 使用するプリンタ種類の設定

DSW2-7 番・8 番で使用するプリンタの種類を設定します。

- A) 使用プリンタの種類が、IBM 製プリンタ(5589,5585,5584,その他)の場合  
DSW2-7 番・8 番を OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

- B) 使用プリンタの種類が、CANON LASER SHOT シリーズ<sup>\*</sup>でマルチコントロール  
カードを使用する場合  
DSW2-7 番を ON に、DSW2-8 番を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

- C) 使用プリンタの種類が EPSON のプリンターや CANON BJC シリーズ等、  
一般のプリンターで、スルーモードで使用する場合  
DSW2-7 番を OFF に、DSW2-8 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

- D) 使用プリンタの種類が、IBM5577 互換機の場合  
(CANON LASER SHOT で 5577 コントロールカードを使用の場合など)  
DSW2-7 番・8 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

前頁、DSW2-7 番・8 番の設定表

プリンタの種類	DSW2		備考
	7 番	8 番	
IBM 製プリンタ (5589,5585,5584,その他)	OFF	OFF	1
CANON LASER SHOT シリーズで マルチコントロールカード使用時	ON	OFF	2
スルーモード (ホストスクリプトプリンタ等)	OFF	ON	
IBM 5577 互換機	ON	ON	

**「プリンタ制御モード(接続 PC の機種)の設定」**で設定した内容は、( 1)で 5584,5585,5589 等を使用する場合及び( 2)でマルチコントロールカードを使用する場合に限り有効となります。

**注意**

5250PC 端末エミュレーションソフトご使用の場合

5250PC 端末エミュレーションソフトは、立ち上げ時に、一旦プリンタを OFFLINE にする特性がありますので、ご注意ください。

IBM 製プリンタ 5584-K02,5586-H02 をご使用の場合

プリンタのインターフェースモードをスタンダードモード(PC モード)をコンバートモードに変更してください。

尚、本製品を使用しない場合でも、オンラインで使用するときは、上記の通り デフォルトをコンバートモードに設定してください。

5586-H02 の場合は「インターフェース設定」項目の「パラレル設定」の項を「IBM 日本語」に設定してください。

CANON LASER SHOT シリーズ(マルチコントロールカード使用時)をご使用の場合

優先動作モード           Manager

優先立ち上げモード       I5577 にしてください。

PCI-5577/3(5575)コントロールカード等をご使用の場合

プリンタ側で 5575 または 5577 が優先モードとなるように設定してください。

(その他のコントロールカードについては対応していません。)



## プリンタ側 I/Fモードの設定

DSW2-10 で、プリンタ側 I/F モードを設定します。

5577F01等、16bit機専用プリンタモードを使用する場合は、「OFF」とします。

通常は「ON」(出荷時設定)で使用します。また、LAP-5PS3 では「ON」のみの設定になります。

### A) 16bit 機専用プリンタモードを使用する場合

DSW2-10 番を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### B) 32/16 機対応プリンタモードを使用する場合

DSW2-10 番を ON に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

上記、DSW2-10 番の設定表

プリンタ側 I/F モード	DSW2
	10 番
16bit 機専用プリンタモード	OFF
32/16 機対応プリンタモード	ON

## SW設定の一例

例えば、次のような場合には、SWの設定は下図のようになります。

- 接続するパソコンのプリンタモード LIPS
- タイムアウト 20秒
- 改ページコード 出力する
- プリンタ CANON LASER SHOT シリーズで 5577(5575)コントロールカードを使用
- サマリーシートの出力 しない

### SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

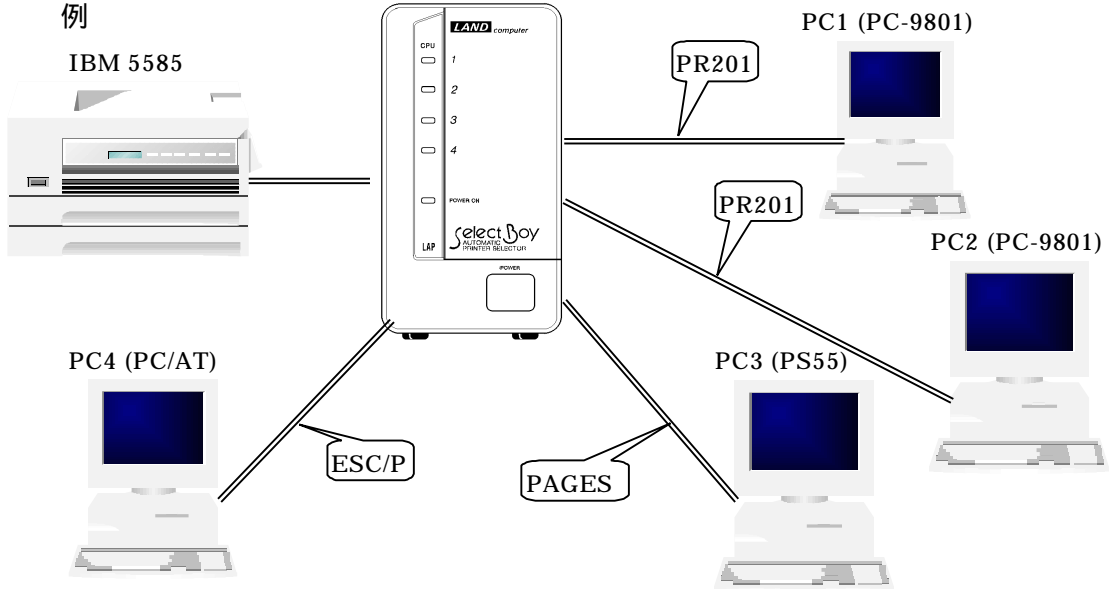
### SW 3

SW3	1 番	2 番	3 番	4 番
ON				
OFF				

### 3-4-4 カスタムセットアップ

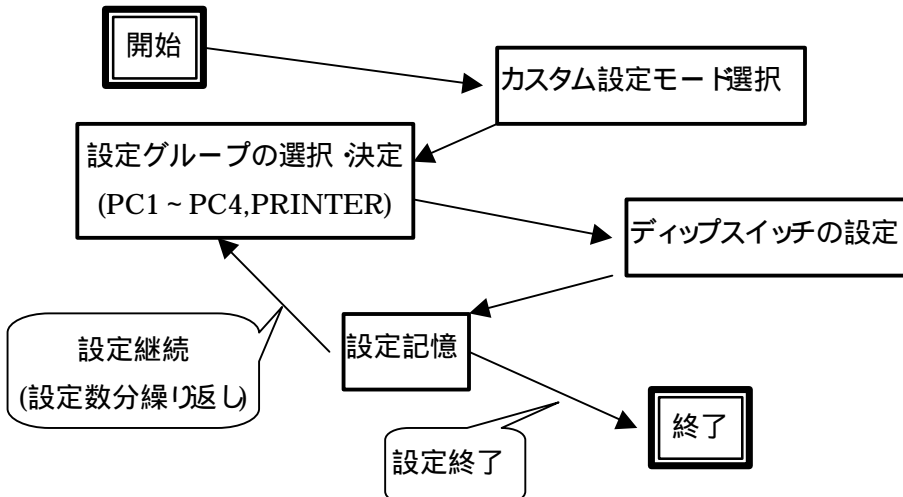
PC1～PC4に接続されたコンピュータの種類が異なる場合や、タイムアウトおよび、改ページコードの出力有無の設定を、各コンピュータごとに個別に設定して共有する場合にこの方法でセットアップをおこないます。

例



	タイムアウト	改ページコード出力
PC1	20 秒	あり
PC2	20 秒	あり
PC3	20 秒	あり
PC4	20 秒	なし

カスタムセットアップの順序

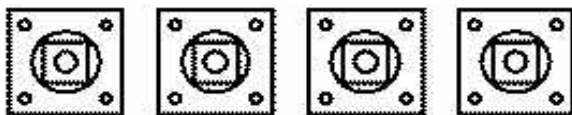


## セットアップの方法

カスタムセットアップでは設定項目の選択および本機への設定の記憶に際してプッシュボタンスイッチ(SW1)を使用します。

説明にあたり、4つのプッシュボタンスイッチは左から、PB1・PB2・PB3・PB4と表記します。

SW 1



1

2

3

4

## カスタムセットアップモードの設定

DSW3-1～3をすべてOFFにし、DSW3-4をONにします。

(OFFにすると簡易セットアップモードに戻り、設定内容はすべて消去されます)

SW 3

SW3	1番	2番	3番	4番
ON				
OFF				

## カスタムセットアップ開始

PB1を押しながら電源を投入します。

セレクトインジケータ1～4(以降LED1～4と表記)が同時に点滅(ついたり消えたりの状態)し、カスタムセットアップモードを開始します。

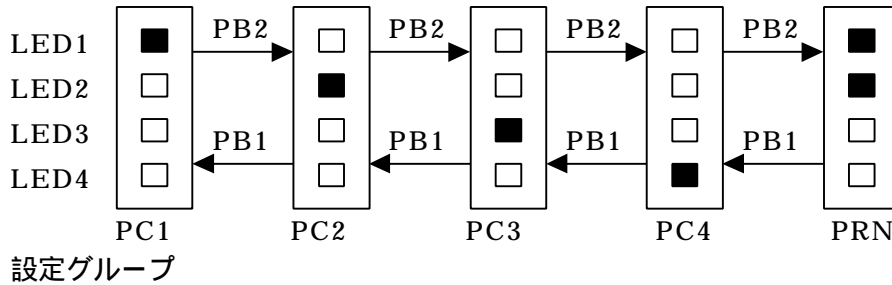
## 設定項目の選択開始

PB4を押します。

LED1が点灯(ついたままの状態)し、設定項目を選択できる状態になります。

## 設定グループの選択

PB1 および PB2 で設定グループを選択します。



## 設定グループ

- LED1 点灯 PC1 に接続されたコンピュータの設定をおこなう
- LED2 点灯 PC2 に " "
- LED3 点灯 PC3 に " "
- LED4 点灯 PC4 に " "
- LED1・2 点灯 PRINTER の設定をおこなう

## 設定グループの決定

で設定グループの選択後、PB4 を押します。設定グループの LED が点灯から点滅に変わり、設定が確定します。このとき、設定の確定を解除し、にもどる場合は PB3 を押します。

## 設定グループごとの使用条件の決定

設定グループ決定後、DSW2 によって使用条件の設定をおこないます。

### プリンタ制御モード(接続 PC の機種)の設定

DSW2-1 番～3 番で PC1～PC4 に接続するコンピュータの、プリンタ制御モードの設定(コンピュータ種類)をおこないます。

#### D) 接続コンピュータのプリンタ制御モードが、PAGES/5577/7°□7プリンタモードの場合

DSW2-1 番～3 番をすべて OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

#### E) 接続コンピュータのプリンタ制御モードが、ESC/Pモードの場合

DSW2-2 番を ON に、DSW2-1 および DSW2-3 を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

#### F) コンピュータの種類が PR201モードの場合

DSW2-1 および DSW2-2 を ON に、DSW2-3 を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

上記、DSW2-1 番～3 番の設定表

プリンタ制御モード (接続 PC の種類)	DSW2		
	1 番	2 番	3 番
PAGES 5577/7°□7プリンタ (ESC/P・PC-PR201モード以外)	OFF	OFF	OFF
ESC/Pモードを使用	OFF	ON	OFF
PR201モードを使用	ON	ON	OFF

## タイムアウトの設定

DSW2-4 番・5 番で、コンピュータ切替時のタイムアウトの設定をおこないます。

タイムアウトの詳細については補足説明 参照 P.39

### E) タイムアウトを7秒に設定

DSW2-4 番・5 番を OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### F) タイムアウトを20秒に設定

DSW2-4 番を ON に、DSW2-5 番を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### G) タイムアウトを40秒に設定

DSW2-4 番を OFF に、DSW2-5 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

### H) タイムアウトを90秒に設定

DSW2-4 番・5 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

前頁、DSW2-4 番・5 番の設定表

タイムアウトの設定	DSW2	
	4 番	5 番
7秒に設定	OFF	OFF
20 秒に設定	ON	OFF
40 秒に設定	OFF	ON
90 秒に設定	ON	ON

### 改ページコード出力有無の設定

DSW2-6 で、改ページコード出力の有無を設定します。

改ページコード出力有無の詳細については補足説明 参照 P.40

#### C) 改ページコードを出力しない

DSW2-6 番を OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

#### D) 改ページコードを出力する

DSW2-6 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

上記、DSW2-6 番の設定表

改ページコードの設定	DSW2
	6 番
改ページコードを出力しない	OFF
改ページコードを出力する	ON



## 使用するプリンタ種類の設定

DSW2-7 番・8 番で使用するプリンタの種類を設定します。

- E) 使用プリンタの種類が、IBM 製プリンタ(5589,5585,5584,その他)の場合  
DSW2-7 番・8 番を OFF に設定します。(出荷時設定)

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

- F) 使用プリンタの種類が、CANON LASER SHOT シリーズ<sup>1</sup>でマルチコントロール  
カードを使用する場合  
DSW2-7 番を ON に、DSW2-8 番を OFF に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

- G) 使用プリンタの種類が EPSON のプリンターや CANON BJC シリーズ等、  
一般のプリンターで、スルーモードで使用する場合  
DSW2-7 番を OFF に、DSW2-8 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

- H) 使用プリンタの種類が、IBM5577 互換機の場合  
(CANON LASER SHOT で 5577 コントロールカードを使用の場合など)  
DSW2-7 番・8 番を ON に設定します。

SW 2

SW2	1 番	2 番	3 番	4 番	5 番	6 番	7 番	8 番	9 番	10 番
ON										
OFF										

前頁、DSW2-7 番・8 番の設定表

プリンタの種類	DSW2		備考
	7 番	8 番	
IBM 製プリンタ (5589,5585,5584,その他)	OFF	OFF	1
CANON LASER SHOT シリーズで マルチコントロールカード使用時	ON	OFF	2
スルーモード (ホストスクリプトプリンタ等)	OFF	ON	
IBM 5577 互換機	ON	ON	

「プリンタ制御モード(接続 PC の機種)の設定」で設定した内容は、( 1)で 5584,5585,5589 等を使用する場合及び( 2)でマルチコントロールカードを使用する場合に限り有効となります。

**注意**

5250PC 端末エミュレーションソフトご使用の場合

5250PC 端末エミュレーションソフトは、立ち上げ時に、一旦プリンタを OFFLINE にする特性がありますので、ご注意ください。

IBM 製プリンタ 5584-K02,5586-H02 をご使用の場合

プリンタのインターフェースモードをスタンダードモード(PC モード)をコンバートモードに変更してください。

尚、本製品を使用しない場合でも、オンラインで使用するときは、上記の通り、デフォルトをコンバートモードに設定してください。

5586-H02 の場合は「インターフェース設定」項目の「パラレル設定」の項を「IBM 日本語」に設定してください。

CANON LASER SHOT シリーズ(マルチコントロールカード使用時)をご使用の場合

優先動作モード            Manager

優先立ち上げモード        I5577 にしてください。

PCI-5577/3(5575)コントロールカード等をご使用の場合

プリンタ側で 5575 または 5577 が優先モードとなるように設定してください。

(その他のコントロールカードについては対応していません。)

## 設定記憶

選択した設定グループの DSW の設定が終了すると、PB4 を押します。  
設定グループ選択(P.20)にもどり、設定グループの設定が切換器本体に記憶されます。他の設定グループの設定がまだ残っている場合は、その設定グループの選択(P.20)より、設定グループの回数分繰り返しします。  
すべての設定が終了したら、一旦本製品の電源を OFF します。

DSW-2-9 番を ON にして、プリンターを接続し、プリンタが印刷可能であることを確認してから、本製品の電源を ON にします。

プリンターから出力された「サマリーシート」で設定をご確認ください。

### 3-4-5 プリンタの初期設定

プリンタが IBM PAGES プリンタ言語をサポートしている場合の、プリンタ自体の初期設定は、「PAGES モード」にしてご使用ください。

設定方法の詳細については、各プリンタの「設置・操作ガイド」をご覧ください。

#### サマリーシート出力

プリンタ及び全てのディップスイッチの設定が終了したら、サマリーシートを出力し、ディップスイッチの状態を確認します。

#### サマリーシート出力方法

DSW2-9 を「ON」にし、プリンタと本製品に電源を投入してください。

サマリーシート出力	DSW2
	9 番
電源投入時に サマリーシートの出力をしない	OFF
電源投入時に サマリーシートの出力をする	ON

#### 切換器を通常使用状態に戻す

サマリーシート出力後、プリンタと本製品の電源を切り、DSW2 - 9 を「OFF」に設定を戻して再度電源を入れ直してください。

以降は DSW2-9 を変更せず、「OFF」のままご使用ください。

## 4章 使用方法

---

### 4-1 電源ONの順序と自己診断

本製品はプリンタの状態を監視する機能があるため、好ましい電源投入の順序は以下の通りです。

(PCの電源投入時のノイズの影響を避ける為)

パソコン本体      プリンタ      切換器

#### 4-1-1 電源ONとセレクトインジケータ

プリンタの電源を本製品のサービスコンセントから供給する場合...

連動式のサービスコンセントからプリンタの電源を供給する事によって、本製品をONにするとプリンタも連動して電源が入ります。

(逆の連動はできません)

プリンタの電源を本製品のサービスコンセント以外から供給する場合...

電源をONにする場合は、先にプリンタの電源をONにしてから、本製品の電源を入れるか、同時に電源を入れてください。

電源ON状態から一旦電源をOFFにし、再度電源をONにする場合は、OFFの状態より3～5秒後にONにしてください。

#### 4-1-2 電源ONによる自己診断

**電源スイッチをONにすると以下のとおり自己診断をおこないます。**

1. 電源ランプが点灯します。
2. セレクトインジケータが順番に点滅します。
3. セレクトインジケータが流れるように点滅します。
4. 点滅が終わると全てのセレクトインジケータが消えます。
5. これは本製品が内部チェックや接続されているPC、プリンタを確認しているものです。

(上記の、3.、4.は若干時間がかかります)

**もしも途中でセレクトインジケータの点滅が止まったら..**

簡単なトラブルシューティングの項をご覧ください

## 4-2 切り換え動作

PCから通常の印刷命令を出すと、プリンタが他のPCで使用されていないとすぐにプリンタに接続されます。このとき他のPCでプリンタが使用中の場合は、使用しているソフトウェアにより以下のように反応が異なります。

プリンタが使用不可状態の場合にメッセージが表示されるソフトウェアでは、「**プリンタの電源が入っていません。**」または、「**プリンタ使用不可**」のようなメッセージが表示されますので、プリンタ使用可能状態（本製品のセレクトインジケータがすべて消えてプリンタが ONLINE 状態）になってから、再度プリンタへの出力をおこなってください。（メッセージは、ご使用のソフトウェアによって異なります）

メッセージが表示されないソフトウェアの場合は待ちの状態になり、先のPCからの出力が終了した後に、自動的に切り換わって出力されます。

**【注意】**IBM PS/55 の端末 エミュレーションソフト使用時は、メッセージは表示されません。

PC の出力権利を切り換える場合、切り換えの優先順位は、着信順です。

## 4-3 ご使用にあたっての注意事項

プリンタ切換器の使用にあたり、以下の注意をおこなってください。

### 手動でプリンタのモードを変更しないでください

手動でモードを切換えたために、切換器が記憶しているモードを実際のプリンタのモードに不一致が発生すると、以降のモード切換えが正常に実行できません。

ユーザプログラムにより、エミュレーションモードを切換える場合は、ユーザプログラム終了時に元のエミュレーションモードに戻してください。ユーザプログラムでのエミュレーションモードの変更は、本製品では対応できませんので、エミュレーションモードの管理は、ユーザプログラムの責任で行ってください。

### モード以外の設定 (紙送り量、文字ピッチ等)の記憶や前回印刷時の設定は、モードの変更等によりクリアされることがあります

このような場合 (例えば、一旦、中断した印刷を再開されるような場合)には、これらの設定を再度実行する必要があります。アプリケーションソフトは、この事を考慮して作成されている必要があります。

### 漢字モードで印字終了しタイムアウトした場合は漢字モードは解除されてしまいますので御注意ください

### 常駐型 (TSR)のプリンタドライバをご使用の場合、運用の途中でのプリンタドライバの変更は行わないでください

万一プリンタドライバが変更された場合の印字については保証できません。

### 他のPCが印刷中は、オンラインのホットキーが効きませんので御注意ください

## 簡単なトラブルシューティング

---

正常に印字が行われない場合は、修理をご依頼される前に、下記の点をご確認ください。

### 本製品の電源スイッチが“ON”になっているか

電源スイッチを押すとスイッチが少し引っ込み、電源ランプが点灯します。その状態が“ON”です。

### 本製品 ~ プリンタ間及び本製品 ~ PC間のケーブルのコネクタの接続が甘くないか

コネクタの接続を確実におこない、クランプでしっかりと止めてください。

### 本製品 ~ プリンタ間及び本製品 ~ PC間の接続に、適正なケーブルを使用しているか

形状が同じケーブルでも、結線状態の異なるものがありますので、本製品 ~ プリンタ間は付属のケーブル<LC-150>を使用してください。

プリンタの機種によってはプリンタメーカーが提供する専用ケーブルが必要な場合があります。このような機種をご使用の場合は、専用ケーブルを本製品 ~ プリンタ間に接続してご使用ください。

### 本製品 ~ PC間のケーブルを交換しても現象が消えないか

本製品 ~ PC間のケーブルに問題がある場合がありますので、別のケーブルで正常に印字が可能かご確認ください。

以上の項目をチェックしても正常に印字できない場合は、次頁の手順でさらにチェックしてください。



**(A)PCの電源はOFFのまま、本製品とプリンタの電源のみ投入してください。**

本製品のセレクトインジケータが点滅した後、4個とも消灯し、"待ち"の状態になります。

"待ち"の状態にならないで、いずれかのインジケータが点滅した状態になった時は、本製品とプリンタの接続または設定に問題があります。

症状 インジケータ 1 又は 2 点灯 インジケータ 3,4 消灯	切換器の内部のエラーです サポート部へご連絡ください
症状 インジケータ 1,2 消灯 インジケータ 3 又は 4 点滅	この状態が 5分以上続く場合 プリンタとの接続状態のエラーです ・ケーブルが抜けていませんか？ ・プリンタの電源は入っていますか？ ・オフラインになっていませんか？
症状 インジケータ 1 と 1~4 の 点滅 何れかか、複数の インジケータが交互に	切換器に対応していないPCが接続されています。 ・LAP-5PS3 に対して 16bit 端末が接続されていませんか？
症状 インジケータ 2 と 3・4 が 点滅 交互	LAP-5PS3 に対する、ディスプレイ SW2-10 が OFF になっています。 LAP-5PS3 に対して 16bit 端末機専用 プリンタモードの設定はできません。
症状 インジケータ 1,3 点灯	電源を一旦 OFF にして、3~ 5秒後に再度電源 を ON にしてください

本製品の設定は合っているか

「3章 セットアップ」(4 ページ以降)をご覧くださいの上、正しく本製品の設定をおこなってください。

プリンタの設定は合っているか

プリンタの設定を確認してください。

(B)PCの電源を投入して、本製品とプリンタの接続または設定が適切であると思われるのに印字しない時。

インジケータのいずれか、あるいは複数个点灯する場合  
コンピュータと切換器間のケーブルはコンピュータメーカー純正のものをお使いですか？

BM PS/ 55の英語・日本語の混在、英語での使用時、MODEコマンドでリトライ条件の設定を行っているか。

MODEコマンドでリトライ条件の設定を行ってください。

< 設定例 >

AUTOEXEC.BAT(AUTOEXEC.PS2)変更例

変更前	変更後
PROPRINT ON	<b>MODE LPT1:RETRY=R</b> PROPRINT ON

PC側のプリンタドライバ等の設定は正しいか

使用するプリンタに合ったデバイスドライバが選択されているか。

CONFIG.SYS 等を確認してください。

(端末エミュレーションソフトではシステム生成で正しいプリンタ機種が選択されているか確認してください)

## (C)印刷時に不具合が生じる場合

印刷データの送信途中で印字が途切れて他のPCの印字が始まる  
ディップスイッチの設定で、タイムアウト時間の設定を変更してください。

1枚の用紙に異なった文書が続けて印字される  
ディップスイッチの設定でタイムアウト時に、フォームフィード(改ページコードを出力)するに変更してください。

印刷データがプリンタ制御コードの様な文字化けが発生する  
切換器のエミュレーションモードが正常に設定されていない場合に現れます。  
切換器のエミュレーションモードを確認してください。

切換器の初期化動作が終了しない  
プリンタの初期設定が「PAGESモード」でない場合に現れます。プリンタの初期設定は「PAGESモード」でご使用ください。

“プリンタの電源が入ってません”等のエラーメッセージが表示され、印刷がおこなえない

プリンタの初期設定が「PAGESモード」でない場合に現れます。プリンタの初期設定は「PAGESモード」でご使用ください。

印刷データがプリンタ制御コードの様な文字化けが発生する  
プリンタの初期設定が「PAGESモード」でない場合に現れます。プリンタの初期設定は「PAGESモード」でご使用ください。

切換器のエミュレーションモードが正常に設定されていない場合に現れます。  
切換器のエミュレーションモードを確認してください。

印刷時に用紙を1枚排出する  
プリンター制御モード(プリンタードライバ)の DSW の設定を再度ご確認ください。

以上の項目をチェックしても正常に印字できない場合、当社サポート部までご連絡ください。

# APPENDIX

---

## 1 . 製品仕様

接続インタフェース	プリンタ側 セントロニクス準拠 CPU側 セントロニクス準拠
切換え口数	プリンタ側 1口 CPU側 4口
信号線コネクタ	36ピン アンフェノールコネクタ (プリンタ側、CPU側共メスコネクタ使用)
切換えモード	自動切換え
優先制御	PC側順位……着信順
使用環境 (稼動時)	温度 10 ~ 35 湿度 8% ~ 80% (結露なきこと)
電源	AC100V±10% (50/60Hz) 14W以下
サービスコンセント	AC100V (50/60Hz) 10A以下
付属ケーブル	LC-150 1本 36ピンアンフェノールオス-オス 1.5m
外形寸法	85(W) × 165(H) × 201(D) [mm] 但し、突起部を除く
重量	約 1.5Kg

本製品のデザイン、仕様等は改良のために予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本製品は双方向通信に対応しておりませんので、双方向通信の設定があるものは、双方向通信の設定を切ってお使いください。

(双方向通信の設定が解除できないプリンタは、お使いになれません)

## 2 . 適応機種と範囲

PC ・BM PS / 55シリーズ、及び PS / Vシリーズ  
端末専用機(3472/3477/5578/5295)  
5250PC/3270PC 端末エミュレーションソフト使用時  
OSの混在使用時

日本語 DOS、IBM DOS(日本語・英語E-ト)Windows95 及び OS/2 の混在 )  
日本語 OS / 2のコードページ437からの印刷可。

**(旧 PS5550 等の 16bit コンピュータは LAP-5PS4 のみ対応)**

・日本電気 PC - 9801シリーズ (標準解像度モデルのみ)  
・プリンタ部分に関して、PS / VIに完全互換のもの

プリンタ ・BM PS / 55 プリンタ  
5589 , 5585 , 5584 , 5586 , 5588  
5577互換プリンタ

**(16bit 機専用プリンタは LAP- 5PS4のみ対応)**

・CANON LASER SHOTシリーズ

マルチコントロールカード使用時のみ、  
5577、ESC/P、PR201の各モードに対応します。

・その他 標準プリンタ・インタフェース (セントロキスインタフェース)を持つプリンタ。  
(但し、ご使用には制限があります)

# 補足説明

---

## タイムアウト時間の設定について

タイムアウト時間とは、1台のPCの印字終了後、または印字命令の送信が途切れた時から、他のPCの印字命令が受け入れ可能になるまでの時間を示します。

プリンタへ出力する場合：

最終出力命令を出したPCから出力権利を切り換えるため、プリントアウトまでに5～25秒程度かかります。

タイムアウト時間設定の目安：

一回の印字で印刷中にセレクトインジケータが消えてしまうような症状がある場合は、タイムアウト時間の設定を長くしてください。

【例】ロータスフリーランス	20秒以上
CHART UP2	20秒以上

### 【参考】

タイムアウトを設定するのは……

アプリケーションによっては、オペレータが印刷の命令をおこなった後、一旦はプリンタに何らかのデータを送信し、プリンタが印字可能な状態であることを確認してから、実際の印字データのソーティングを開始するものがあります。このソーティングに要する時間が長すぎると実際に印字信号を送るまでに、本製品がタイムアウトしてしまう事があります。

この結果、データを送信しようとした時には、既に他のPCに印刷権利を奪われてしまい、印刷できなくなってしまうのです。

このような場合、タイムアウト時間を延長することにより、これを回避することができます。

尚、印字データのソーティングに要する時間は、アプリケーションやデータ量によって異なりますので、その状況に応じた設定をおこなってください。

改ページコードを出力するのは……

ページプリンタによっては仕様の都合上、受信したデータが1ページに満たない場合、プリンタ自身のタイムアウトもしくはフォームフィード(改頁コード)に相当する信号を受信しない限り、それまでのデータはプリンタ自身のバッファに貯められたままになってしまいます。

タイムアウト時に改ページコード出力をするように設定すれば、プリンタはバッファに貯えたデータを印刷し、改ページをおこなって用紙を排出します。これによって、次のPCからの印字は常に用紙の先頭から印刷され、一枚の用紙に異なった文書が続けて印字されるといった不具合を解消できます。







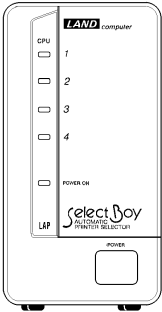


# チェックシート1

(A4 に拡大コピーしてご利用ください。)

		株式会社 ランドコンピュータ サポート部	
TEL	FAX	TEL 0120-161639	FAX 06-307-2121
		URL	<a href="http://www.landcomp.co.jp">http://www.landcomp.co.jp</a>
サポート受付 NO		EMAIL	support@landcomp.co.jp

使用状況	サポートNO. 動作不良はいつ頃からですか? : 年 月 日 頃から 特定ソフトで不具合がある : ソフト名 OS : Ver 端末エミュレーションソフト : Ver
トラブル症状	電源ランプがアクセスしない セレクトランプが点灯しない セレクトランプが点灯したままになる (PC1・PC2・PC3・PC4) セレクトランプが点灯を繰り返す 印字できない (プリンタ機種 : PC1・PC2・PC3・PC4) 1 ページ目は正常印字するが、2 ページ目以降は印字しない 1 台印字中、他の PC にエラーが発生する 1 台印字中、他の PC を操作すると印字が停止する パソコンモードの時印字しない 端末エミュレーションモードの時印字しない ( ) 時間位使用すると動作不良を起こす 文字化けする (プリンタ機種 : PC1・PC2・PC3・PC4) (頻度 : 常時 時々 特定の時 その他 ) 文字が欠ける 余分な印字をする 白紙を送る 紙送りしない PC よりエラー音がする 接触が悪い プリンタよりエラー音、エラー表示がある 切換器からエラー音がする その他
	エラーメッセージ : 直結でのテスト ( 正常 異常 ) 単体接続でのテスト ( 正常 異常 ) ケーブル交換テスト ( 正常 異常 )
その他お気づきの点、ご要望など...	

## チェックシート2

 <b>PC1</b>	機種名 : _____ DOS Ver : _____ DOS プリントドライバ : _____ Windows :            使用する            使用しない Windows プリントドライバ : _____ オンラインエミュレーション :    使用する            使用しない 使用エミュレーション名 : _____ ケーブル型番 : _____	
 <b>PC2</b>	機種名 : _____ DOS Ver : _____ DOS プリントドライバ : _____ Windows :            使用する            使用しない Windows プリントドライバ : _____ オンラインエミュレーション :    使用する            使用しない 使用エミュレーション名 : _____ ケーブル型番 : _____	 切換器型番 _____ Ver NO _____ シリアル NO _____
 <b>PC2</b>	機種名 : _____ DOS Ver : _____ DOS プリントドライバ : _____ Windows :            使用する            使用しない Windows プリントドライバ : _____ オンラインエミュレーション :    使用する            使用しない 使用エミュレーション名 : _____ ケーブル型番 : _____	
 <b>PC4</b>	機種名 : _____ DOS Ver : _____ DOS プリントドライバ : _____ Windows :            使用する            使用しない Windows プリントドライバ : _____            プリンタメーカー : _____ オンラインエミュレーション :    使用する            使用しない            プリンタ型番 : _____ 使用エミュレーション名 : _____ ケーブル型番 : _____            ケーブル型番 : _____	

BMパーソナルシステム / PS55シリーズ用  
自動プリンタ切換器  
LDP-5PS3 ・4 使用説明書

---

平成 7 年 3 月 初 版 発行  
平成 10 年 2 月 8 版 発行

発行所 : **ランドコンピュータ**  
Printed In Japan

サポート部 (0120)161639 (フリーダイヤル)  
URL: <http://www.landcomp.co.jp>  
Email: [support@landcomp.co.jp](mailto:support@landcomp.co.jp)

< 本 社 > 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-4-17 新大阪上野東洋ビル  
TEL 06(304)8424 (営業部代表) FAX 06(307)2121

< 東京営業所 > 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-25-2 ケニスビル  
TEL 03(3816)2671 (代表) FAX 03(3816)2672

< 熊本テクニカルセンター >  
〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原  
テクニサーチパーク内  
TEL 096(286)9341 (代表) FAX 096(286)9342